夕刊
臺灣日日新報
五月二十九日

二期作米買入價格
石當四五圓五五錢
新に補給金七圓二〇錢
米穀對策　齋藤總務長官談

[illegible]

二期作米買入價格

[illegible]

米管委員會
諮問原案可決

[illegible]

諮問第一四號に對する答申案

[illegible]

會長挨拶

[illegible]

天皇陛下御答電
ヒトラー獨總統に

[illegible]

天皇陛下に拜謁
菅原中將軍狀を奏上

[illegible]

戰死を哀悼
故山本元帥に衆院弔詞

[illegible]

重慶軍の厭戰濃化
拾收つかぬ敵戰力低下

[illegible]

樞軸戰勝の大黑柱
獨紙、日本海軍を絶讃

[illegible]

陸軍航空整備學校の卒業式

[illegible]

伊國海軍次官我海軍へ祝辭

[illegible]

米の欺瞞を再認識
比島人の精神的更生

[illegible]

ラウレル長官談

[illegible]

パレデス長官談

[illegible]

擧國一體戰爭完遂
第十七回目の臨時議會

[illegible]

臨時議會は

[illegible]

大東亞戰爭

[illegible]

日華本然の協力
課稅推移銀も近し　谷大使北京で言明

[illegible]

米の野望、英漸く不安
太平洋の基地保有の放言

[illegible]

米、世界侵略の野望

[illegible]

米輿論、政府を非難

[illegible]

米戰時動員局設立

[illegible]

赤軍に焦躁の色
ハリコフ白熱の戰車戰

[illegible]

日佛印第二次會談
物資協定交涉急速妥結か

[illegible]

勞務配置轉換に萬全
企業整備に伴ふ勤勞對策

[illegible]

清新協力な

[illegible]

十一市に市長候補者の推薦命令

[illegible]

私學制度の刷新

[illegible]

臺銀異動

[illegible]

人事

[illegible]

文林堂　双魚房
松村英一著【最新刊】現代短歌の志向
西村孝次著 批評と信仰
阿部光子著 猫柳
虛僧系 彩る心の花
鎌倉武士
東野圖書
[illegible]

微生
國と國との戰爭でも結局は經濟戰であり消耗戰であるとひとしく人體の故障『病氣』を回復する鬪病の場合もやはり體力の經濟點と考へられる榮養問題が基本となるのであつてもしドシ〳〵と榮養が攝取する時は、大概の病氣は早く治癒の轉歸を示すものである。
〝イースト〟をのむと胃腸がありありと強化され消化吸收率がグンと昇まる結果、瘦せて蒼い顏をしてゐる人がドツシリと重くなりて血色が紅くなるに伴れ健康を回復する。イーストは二圓十四錢五圓三十五錢で藥店にある
物製劑中の白眉である
イーストを服用すると胃腸强化で病弱解消す

京都市東山區 マルキイ・イースト菌研究所創製

變調劑
血液　肝臟　膵臟
有効主要成分
既知諸成分
ビタミンA・B・C・D
肝臟ホルモン
膵臟ホルモン
變調劑
醫學博士　平野專先生實驗創製
ヒラノ ビタヘモゲン錠
定價
發賣元 淺田飴本舖 堀内伊太郎
東京市神田區鍛冶町二
[illegible]

ビタミンB₁は胃腸の緊張を恢復し、胃腸症狀を解消す。又膵臟を賦活し脂肪吸收を改善し、助成酵素として含水炭素の消化を促進せしめ、以て榮養の吸收を良好ならしむ。
【適應症】
胃腸無力症、食慾不振、熱性・消耗性疾患時、姙産授乳時の榮養補給、神經痛、脚氣
製法特許
强力メタボリン錠
V・B₁含有量一錠中〇・五ミリグラム
☆一〇〇錠
三〇〇錠
武田發賣品

三日間の赤誠の結晶
百二十萬圓を突破
海軍武官府へ獻金殺到

山本元帥南方最前線で戰死の報に一億國民を痛歎せしめたが、哀悼の涙の裡にも六百萬島民の胸に湧きたぎる米英撃滅の誓は燎原の火の如く燃えさかり、臺灣の第三十八回海軍記念日を迎へて愛國の熱情は怒濤の如く奔流し、前線へ一機でも多く飛行機を、一隻でも多く艦艇を送らねばと輝く記念日を期して全島を擧げて獻金運動を展開したが海軍記念日當日の二十七日から二十八、九と三日間臺北海軍武官府に押寄せた獻金者の群は何と一千名を數へ、その總額は遂に百二十萬圓を突破し、擊ちてし已まむ旺盛な攻撃精神に燃える赤誠溢るる[illegible]を眼の邊りに現出して[illegible]深くいたく感激させてゐる、その內譯を見ると[illegible]七十二萬七千九百[illegible]を筆頭に[illegible]三萬八千四[illegible]千萬圓の各種[illegible]一萬三千三百七十六圓九十五錢[illegible]一萬八千二百十八圓四十二錢[illegible]一萬二千二百二十三圓七十八圓九十一錢の各種獻金が續々とあり、すべて無敵海軍に感謝を捧げる赤心火と燃える島民の熱誠こめた獻金ばかりである

援護資金寄附

【基隆電話】[illegible]

女給さんも月五圓貯蓄

【新竹電話】新竹市内のカフエー[illegible]

[illegible]お化粧を廢し內地人女給全部モンペを着用、いざと言へば、直ちに防空業務に從事する事になり六月一日から實施するが、それと共に貯金[illegible]一人毎月最低五圓以上を貯金させる事になつた

あす郷軍臺北市第三分會の總會

帝國在鄉軍人會臺北市中央第三分會では三十日午前八時三十分から[illegible]で第三回總會を開催するが、總會終了後[illegible]の講演がある

木材組合から恤兵獻金

[illegible]では皇軍の赫々たる戰果に感謝の意を表し二十八日石井組合長より軍司令部に二千五百圓を恤兵獻金した

海兵へ血書嘆願
基隆郡下に熱血の二君

【基隆電話】『征け海の勇者へ』海軍志願兵への熱誠は全島津々浦々に沸き擧がり本島若人の海への血をたぎらせてゐるが二十六日基隆郡下のトップを切つて血書の嘆願書を提出した二本島青年の感激美談―二十六日[illegible]が基隆郡[illegible]において庄下青年に對する海軍特別志願兵制度の[illegible]説明を行ひ『今こそ一億同胞の戰列に馳せ参る秋である、諸君[illegible]』と熱誠こめて説いたところ[illegible]は『皇國の有難さに感激して[illegible]一日も早く海軍の一員に加へて下さい』と血書の志願書をもつて[illegible]に嘆願し[illegible]を感激させた

三千餘名志願
竹南郡全青少年

【新竹電話】新竹州下の青少年は故山本元帥の戰死の報並に二十七日海軍記念日の行事で受けた感銘に米英撃滅のためわれも亦征かんの熱情に燃え擧がり各地とも海軍特別志願兵への志願決意を表明する[illegible]因れば竹南郡では二十七日の曉天[illegible]青少年が神前で志願を誓ひ合ひ同日夕刻までに郡下總員三千五百五十九名が揃つて郡役所に志[illegible]

日章旗を掲げ感謝
海軍記念日　バルガス長官布告

【マニラ宇野支局長發】比島行政委員長バルガス[illegible]二十七日の海軍記念日に方りバルガス比島行政長官は布告第一七號を以て二十六日左の如き記念日慶祝の趣旨を發表、全比島民は日章旗を掲げてこの日を祝するとともに大日本海軍に對し感謝の念を捧げよと勸告した

五月二十七日は大日本帝國海軍記念日なるを以て我々比島民は赫々たる戰績に米英艦隊を擊破し以て西洋の支配及び[illegible]を擊破し以て東亞解放の途を開き比島及び其他全東[illegible]

菲律濱國の安全保證の爲め常に嚴然として其警備に當り居れる無敵日本帝國海軍に對し心からなる感謝と欽仰崇敬の念を捧ぐるものなるを以て、大日本軍司令部訓令第一號に依り行政長官として賦與せられたる權限に基き本官は全比島民に對し官衙、事務所及び住宅は[illegible]日章旗を掲揚し無類の戰果を擧げて全世界賞讃の的となれる大日本帝國海軍將兵に對し感謝の念を捧げ以て昭和十八年五月二十七日の海軍記念日を慶祝すべきことを要望す

遂に降る工部局の旗
鼓浪嶼完全に國府に還る

【廈門支局特電】二十八日發】民國三十二年五月二十八日午前十時十一分、過去四十二年の汚辱を洗ひ流し工部局の旗は今嚴々と降下された、これより先午前九時中川前參事會長司會の下に工部局解散式が海內總堂で執行され、赤塚帝國總領事の挨拶について同參事會長をはじめ多數の功勞者、[illegible]に對する赤塚總領事よりの表彰狀授與あり、明治三十五年一月成立を見た鼓浪嶼工部局はここにその行政權を國民政府に返還すべく參事會と共に解消したのである、引續き鼓浪嶼共同租界行政權移交式は前工部局議堂で擧行、〇〇司令官はじめ日華雙方官民多數臨席、赤塚帝國總領事の立會の下に中川前參事會長より李廈門特別市市長に對する行政權引渡の調印を滯りなく終つた、それから前工部局前の廣場で廈門特別市市政府鼓浪嶼辦事處および鼓浪嶼區[illegible]の成立式が執り行はれ新辦事處長[illegible]氏挨拶があり、赤塚帝國總領事の祝辭を最後に式を終了したのである、この時新辦事處の屋上には靑天白日旗が掲揚され新辦事處となるが廈門特別市市政府鼓浪嶼辦事處は土の香りも新たに更生の第一歩を友邦日本の庇護の下に力強く踏み出したのである、この歷史的鼓浪嶼更生の日、廈門、鼓浪嶼全島を擧げて四十二年ぶりに中國の國土に還つた今日の喜びを胸に熱くする感激をもつて終日祝ひぬいたのである、中國をしてこの大業をなし遂げしめた友邦日本に對する中國人の感謝は火の玉となり日本と共に米英擊滅の鐵石心を燃やしいよいよ決意をかためた

弟よ後は心配するな
志願兵の兄家郷に戰ふ

【花蓮港電話】この兄にして立派な若櫻を生んだと鳳林街後援會の人々を感激せしめた志願兵の兄の美談＝同後援會では第一回志願兵としてめでたく入營し栄あ[illegible]國家の干城として練磨中の鳳林街宮田出身の若櫻德上宮田君の留守宅の家庭訪問を行つたところ宮田君入營後一家の生活を全部背負つて奮鬪する吉野町初音日本アルミ會社に勤務中の實兄宮田明君（二七）が薄給のうちから半分を宮田部落の老父母の許に仕送り、その殘りで妻子三人のささやかな生活をたててひたすら弟の立派な御奉公を祈つてゐるが、同明君はこの程訪問した後援會係員に

『[illegible]行者の弟はくれぐれも後を頼むと氣にかけて行つたので留守を護る志願兵の兄として私の責任は一層重い譯です、生活もきりつめれば平氣です、弟をすつてでも弟の分まで銃後奉行をする覺悟です、これが弟への義務であると共に銃後民としての資格であると信じてをります、どうか弟を鞭撻して立派な兵隊として御奉公をするやうお願ひ致します』

と志願兵の兄にふさはしく語り感激させたのである

陳政雄ちやん

山田加代子ちやん

近くご褒美

全臺灣の優良兒決る
男十六名、女十四名

全島待望の今年の昭和の桃太郎優良兒が決定した、本島社會事業協會の第十四回『子供の日』乳幼兒審査會はさきに各市街庄における乳幼兒三千七百八十名につき市街庄で第一次審査を終了し、更に各州廳支部で第二次審査を行つた上、本會に推薦して來た優良兒男百五名、女七十七名に對して臺北帝大村上助教授委員長となつて嚴重な審査を遂げた結果、次の通り男十六名、女十四名を決選することに本決まりし本會から表彰狀並に記念品と臺灣乳製品株式會社から賞品をそれぞれ贈ることとなつた

男子　陳政雄（北門郡）田中秀太郎（北斗街）[illegible]

女子　山田加代子（花蓮港市）[illegible]

今後が大事
母親へ、村上審査長語る

全島の優良兒決定につき審査會長臺北帝大村上助教授は次の通り語る

自分の子供が全島一の優良兒として選ばれたといふことは親としては喜ばしいことでありこの上の喜びはありますまい、夜も寢ないで面倒を見た甲斐があつたと喜びと安心を得られたことでせう、ほんとうに誇りとされていいと思ひます、然しこれで萬事が濟んで了つた、もう大丈夫だ、病氣などにもならないだらう等と決して油斷をしてはいけません、優良兒として選ばれた意味をもう一度よく考へて下さい、これは昨日迄の、または今日の優良兒であつて明日の、または今後の優良兒の保證ではないのであります、今年の優良兒は殆ど全部が十分な母乳に惠まれた赤ちやん達でしたが、これは無論結構なことで母乳が十分に出て始めて健康優良な子供が出來るのであります、從つて今までは親の方で非常に手を掛けたといふよりは母乳さへのませてをれば子供は一人でに立派に育つてきた樣なものですが、これから先はさうは行きません、子供が大きくなるに從つて母乳だけに頼つてはをれないからです、これらの一年二年といふ間が非常に大事なまた育てるに難かしい時期ですから榮養にうんと氣を付け、そして來年も、さ來年も、いつまでも同じ誇の子供の中で健康優良兒である樣に自信を持つて努力して戴きたいのであります、ここで折紙が付いたからといつて安心して了つて正常な養育を怠つたり、食餌の不攝生があつたりすればすぐ明日にでも[illegible]

來月松井大將渡臺

【東京支社特電】[illegible]松井石根大將は六月渡臺する

彈雨下の濁流泳ぎ
淸江渡河に斥候の偉動

【漢口前線にて二十八日發同盟】潰走する敵第九十九軍を追つて峻嶮たる山系を突破、敵中深く突入、[illegible]を占領した〇〇部隊は更に淸江を急追、二十六日夕暮の淸江を敵前渡河し一路〇〇へ向け猛進中であるが、この淸江渡河には次の如き涙ぐましい殊勳談が秘められてゐる、[illegible]部隊が敵前の渡河〇〇の線に進出したのは二十五日まだ星の輝く午前四時であつた、敵は淸江右岸五百米高地に堅固なる陣地を構築山砲、迫擊砲、重機關砲あらゆる火器を擁り集めて無數の銃口をわが方正面にぴつたりと向けてゐた、しかも連日の豪雨に淸江は四米も增水し、滔々たる濁流は數十米の[illegible]を嚙んで夜目にも白い荒波を立ててゐる、〇〇部隊長は先づ渡河地點偵察のため一名の斥候を派遣した、幅二百米、流速四米の急流にざんぶと身を躍らせた一名の兵は忽ち濁流に卷き込まれ水面下にその姿を沒した、固唾を呑んで見守る〇〇部隊長以下將兵の眼がぴりりと曇つたが、しかし不撓不屈の鬪志に燃える一名の兵は[illegible]として水面に現はれ必死となつて對岸に泳ぎ着いた、〇時間の後この勇敢なる斥候の報告に依つて渡河點を察知した〇〇部隊長は直ちに[illegible]に命じて民船〇隻を發見、渡河準備を完了、午後〇時一齊に敵前渡河を決行した、敵は不意を衝かれて周章狼狽山砲、小銃の猛射を浴びせて來たが、わが勇敢なる將兵はその時既に對岸に取りつき堤崩れの如く敵陣地に突入、かくて〇〇部隊は更に〇〇へ向け急進、敵〇〇包圍殲滅の輝かしき端緒を造つたのである

祭粢料、賞賜物
件傳達式擧行

臺北陸軍兵事部では二十九日午前十時から祭粢料並に賞賜物件の傳達式を擧行、故[illegible]に對する祭粢料は兄仁一氏に、また[illegible]少尉外二十一名に賞賜物件をそれぞれ有田兵事部長より傳達して同三十分終了した（寫眞は傳達式）

海員への感謝續く

【基隆電話】港都基隆市では全港都を擧げて海員後援會を組設して物心兩面にわたる『海員へ感謝の誠を』の實を擧げてゐるが市海運業組合ではかねて海員へ何かお役に立つべしと寄々申合せの結果、五百圓を醵出して赤誠を披瀝することに決定、二十八日[illegible]組合長が代表者として基隆[illegible]出張所を訪れ[illegible]にこれを提出して海員への使途を願ひ出たので同所長は早速同海員後援會に寄託した、これよりさき山本[illegible]は[illegible]の外國丸に[illegible]百圓を後援會に寄贈し、又さきには內臺航路〇〇丸の乘務員有志たちが航海中における船員の血の出るやうな努力に感激して五百圓を持ち寄つたのをこれまた後援會に寄せる等港都市民間にはこの『海員へ感謝』の聲が頻りに上にも高揚され、往き交ふ國民服の兄さん、船員さんに會へば必ず勞をねぎらつてゐる有樣である

太公望に朗報
基隆運河開放

【基隆電話】港都基隆市民における釣愛好者への朗報＝基隆市名物の一つたる運河『基隆運河』は通行船の邪魔になるといふ理由で從來水上署において運河での釣を禁じてゐたが水上署ではこの際市民の食糧確保および健全娯樂のためと一方には同運河に水難防止の意味を含むる安全策の建前から釣愛好會と云ふ會を組織、一年間十圓の會費を納める希望者には許可證を交付して『運河釣』の許可を與へることになつた

躍動する高砂精神
齋藤警察部長下山談

臺北州齋藤警察部長は二十八日夕[illegible]二十四日から臺東郡下に入山中の[illegible]下山、初巡視の感想を次の如く語つた

[illegible]に燃え立ち志願者が續出する有樣で實際眼にふれて見て高砂精神には今更の如く驚き入つてゐる、第一回の陸軍特別志願兵[illegible]目下部落の中堅として一大推進力となり國語普及に、青年の訓練に、增産に山の陣頭に起つて活躍してをり、その他海軍志願兵募集による海への憧れと志願者續出で嘗てない活況を呈してゐる、この立派な成果の蔭には警察官の血のにじむやうな努力のあることを如實に見て來たが全く感激に堪へなかつた

今夕辯論大會

[illegible]九日午後七時から本社三階講堂で辯論大會を一般に公開する、なほ[illegible]が『[illegible]と文學』と題して講演する

內地⇄昭南

飛行時間を短縮
阿部日航運營局長談

【福岡特電】約一月にわたり南方航空路視察中であつた日本航空會社第一運營局長阿部浩氏は二十四日空路福岡へ歸來し語る

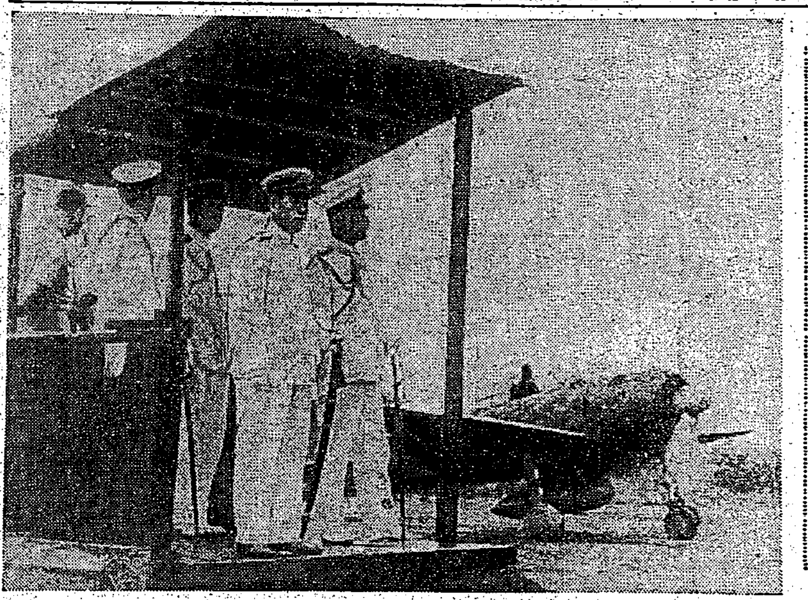
南方各地を視察して痛感するのは航空路網を一日でも早く完成されねばならぬことだ、これに要する資材も乘員養成も目算が立つたからある程度の希望に應じ得る、この內地、昭南間の飛行時間を十五時間乃至二十時間に短縮する計畫だが、夜間飛行になるのでその方の設備を施さねばならぬが現在でもやれぬことは無いと思ふので近く試驗飛行を決行する豫定である

高砂勇士忠魂碑
角板山に建立に決定

【新竹電話】新竹州警務部では大東亞戰爭勃發以來米英擊滅の第一線に勇躍參じジャングルの王者の偉容をほしいままにして赫々たる武勳を樹て護國の鬼となつた高砂族勇士[illegible]の忠烈なる英魂を弔ひその勳功を顯彰すると共に青少年に[illegible]精神を昂揚する爲め州下全高砂族の[illegible]となるべき忠魂碑を建立すべく[illegible]山地行政史上由緒深い角板山と決定したので近く具體案を決定する[illegible]

時局の脚光浴びる香杉山

【新竹電話】新竹州竹東郡下山地の香杉は數年前から高級木材として當局の手に依り伐採が續けられつつあつたが今度これが造船林として時局の脚光を浴び大東亞の海に浮ぶことになり去る二十四日總督府の豐岡山林課長一行が入山、また二十八日には松本技師一行が同地入山して伐採狀況を視察すると共に山の戰士を激勵した、この香杉は野生純林で、ために附近の山は香杉山の名稱さへあり、新竹州の山地經濟開拓に依る山地產業道路の工事の進捗と共に伐採も一層活況を呈するにいたつたものでここ二、三年中に全部伐り採られるものと豫想されてゐる



出擊する戰鬪機群を激勵、出發を見送る山本元帥（南方〇〇基地にて・[illegible]海軍省許可濟第一〇一號）

速達、小包郵便の取扱ひを當分制限
一日から

【東京發】遞信省では勞力及び輸送力の現狀に鑑み重要通信の確保を確保するため來月一日より速達及び小包郵便について左の通り取扱制限をなす旨二十七日發表した

速達郵便は新聞、雜誌及び書籍等の速達取扱ひと特定郵便局の特別地域（大都市郵便局から四粁以上の地域）に宛てる手紙及び葉書の速達取扱ひを停止する、但し手紙及び葉書については差出人または受取人の何れか一方が官公署であれば右の地域でも速達の取扱ひをする、小包郵便は生鮮の野菜、果物及び魚介類または[illegible]等の貨物を內容とする小包郵便物の取扱ひを停止する、之は國內は勿論朝鮮、滿洲並に[illegible]及び中華民國宛のものも同樣であるがこれらの品物は包裝紙や紐類の質の惡いため途中で破損したり或は途中日數がかかるために腐敗したりして[illegible]目的を達しないものが多いばかりでなく、水氣を發して他の郵便物を濕したり汚したりして取扱上支障が少くないので全部差出禁止となつたものである

愛知縣に二市誕生

【東京發】內務省では市制第三條の規定に依り六月一日より愛知縣春日井郡勝川町[illegible]村並に[illegible]を廢し春日井市、同縣[illegible]國府町、八幡村の區域をもつて新たに豐川市を設置することに決定、この程官報で告示した、[illegible]春日井市は人口五萬三千、同豐川市七萬二千を數へ、先般決定の[illegible]市制施行を具申してゐるものであるがこの兩市の誕生に依つて全國の市數は二百八市となつた

惡質の文房具征伐

【東京發】よい子供や會社の事務員泣かせの惡質文房具征伐に商工省が乘出した、直ぐ破るやうな紙や字がにじんで書けないやうなインク等最近文房具店頭に氾濫してゐる[illegible]を口實に[illegible]品價を無視した[illegible]で賣られ消費者を惱ませてゐるので商工省では全日本文房具商工組合を[illegible]

[illegible]これまで認定販賣所であつた[illegible]粗惡な使用品や事務用具の徹底的淘汰を期してゐる、同組合では各地文房具の內から先づ東京、大阪、[illegible]

[illegible]と共に[illegible]の世界を大切に愛護しようではないか

[illegible]

府經濟警察課
長に鈴木氏

[illegible]二十八日附を以て左の如く總督府事務官鈴木利茂氏に決定發令された

臺灣總督府事務官（警務局）　鈴木利茂

任臺灣總督府事務官　敍高等官五等　七級俸下賜　警務局經濟警察課長を命ず

臺灣總督府事務官　後藤吉五郎

警務局經濟警察課長を免ず

因みに鈴木氏は昨年臺北州高等課長兼外事課長より總督府事務官になり警務局警務課に勤務されたのであつた

市電バス十錢均一
戰時色濃厚の料金改正

東京

【東京發】東京市電氣局では市電、市バスの料金改正を企圖、市會の議決を經て鐵道、內務兩省に許可申請中であつたが、この程認可を見たので、鐵道省市役所から發表六月一日から實施する、電車は大正九年以來二十三年目、バスは昭和六年以來十二年目の大改正で今回の改正は戰時色を濃厚に盛り

（一）市電、バス共通內販賣料金を十錢均一に單純化

（二）電車回數券の車外發賣は從來所附近の雜貨店、煙草屋等の委託販賣とし（八錢三回の割引）とする

（一）工員、自由勞務者等の電車定期券の利用範圍を擴張

（一）バス定期券の新設

（一）電車、バス乘換制度の廢止

等を主眼とし、從來以定を認めた[illegible]の車內事務を簡易化し[illegible]の努力とこれに伴ふ混雜の緩和を圖ると共に[illegible]を阻害した[illegible]の早朝割引制度を廢止しこれに代へるに

（一）工員定期券

（一）特定割引回數券

の新設を以つてしてゐる、一方バス部面では燃料消費規正強化に臨み、運轉系統の大整理を斷行、六十系統を三十九系統に分離整納して車輛の重點的配車を實施し輸送の確立を期してゐる

警防團防空群
連絡座談會

【基隆電話】改組された警防團の防空群の緊密なる連絡の疏通による防空の協力一心態制を整へるため基隆警防團中分團では二十九日午前十一時から昭生會館で石田日新區長を中心に分團長以下幹部及び同區內[illegible]約五十名が一堂に會し[illegible]を列席して座談會を開き防空一體化に關する忌憚なき意見の交換を遂げて多大の成果を收めたがこの警防團と防空群の緊密一體化の座談會は今後全區內に實施してこれを徹底せしめ決戰下銃後一體の防衛強化を圖る事になつた

有馬賴寧氏
來月渡臺

【東京支社特電】南日本[illegible]株式會社の設立委員會に出席するため同社設立委員長有馬賴寧氏は六月渡臺の豫定である

西村文教局長
近く上京

西村文教局長は[illegible]年度總督府關係および[illegible]の重要案件を帶びて島田社寺課長を伴ひ近く空路上京する

中村高等法院
檢察官長歸臺

[illegible]出席した中村高等法院檢察官長は稻田法務部長と共に二十九日空路歸臺した

植物園や公園を荒してはいけません

【基隆電話】[illegible]

眞砂海水浴場
に無料休憩所

【基隆電話】基隆市[illegible]六月一日より[illegible]無料休憩所を開設して加入者の[illegible]を圖る

[illegible]

砒素中毒で四名死亡

【基隆電話】決戰下君國に捧ぐべき尊い身命を家庭の不注意で無駄に失つては相濟まぬ、基隆市ではかうした砒素中毒死事件が發生した、各家庭で藥品類の取扱ひに大いに注意しませう、去る二十五日[illegible]蒸しパンを喫つたところ五分と過ぎぬ間に先づ二歳の長女が吐瀉を始め次々家族全部が腹痛と吐瀉をなし[illegible]醫院に入院加療中でやうやく生命を取りとめた、基隆署では[illegible]その結果が二十九日基隆市に[illegible]蒸しパン中に砒素を檢出[illegible]

今夜の番組

【第一放送】[illegible]

明朝の番組

[illegible]

後三國志　(109)
（出師の卷）

吉川英治作
矢野橋村畫

出師の表（三）

さらに恐をすすめては、

宮中府中は倶に一體たり、臧否を陟罰し、宜しく異同すべきにあらず。もし姦をなし、科を犯し、及び忠善をなすものあらば、宜しく有司に付して、その刑賞を論じ以て陛下の平明の治を昭かにすべく、宜しく偏私して、內外をして法を異にせしむべからず

侍中侍郎郭攸之、費禕、董允等、これみな良實にして、志慮忠純なり、これを以て、先帝簡拔して、以て陛下に遺せり。愚おもへらく、宮中のこと、事大小となく悉く以てこれに諮り、しかる後施行せば必ずよく闕漏を裨補して廣益するところあらん

將軍向寵は、性行淑均、軍事に曉暢し、昔日に試用せられ、先帝これを能とのたまへり。これを以て衆議、寵をあげて督となせり。愚おもへらく、營中の事は事大小となく、悉くこれに諮らば、かならずよく行陣をして和睦し、優劣をして、所を得しめん。

賢臣を親しみ、小人を遠ざけしは、これ先漢の興隆せし所以にして、小人を親しみ、賢人を遠ざけしは、これ後漢の傾頽せる所以なり。先帝在ましましとき、毎に臣とこの事を論じ、いまだかつて桓靈に歎息痛恨したまはずんばあらざりき。侍中尚書、長史參軍、これことごとく貞亮死節の臣、ねがはくは陛下これに親しみ、これを信ぜよ。すなはち漢室の隆んなる、日をかぞへて待つべき也。

―臣はもと布衣、みづから南陽に耕し、いやしくも生命を亂世に全うし、聞達を諸侯に求めざりしに、先帝臣の卑鄙なるを以てせず、猥にみづから枉屈して、三たび臣を草廬にかへりみたまひ、臣に諮るに當世の事を以てしたまふ。是れにより感激し、つひに先帝にゆるすに驅馳を以てす。後、傾覆にあひ、任を敗軍の際にうけ、命を危難のあひだに奉ぜしが、爾來二十有一年矣。

先帝、臣が謹愼なるを知る。故に崩ずるにのぞみて、臣によするに大事を以てしたまひぬ。命をうけて以來、夙夜憂歎し、付託の效ひあらずして、以て先帝の明を傷つけんことを恐る。故に、五月瀘を渡り、深く不毛に入れり。いま南方すでに定まり、兵甲すでに足る。まさに三軍を將率し、北中原を定め、庶はくは駑鈍を竭し、姦凶を攘除し、漢室を復興して、舊都に還しまつるべし。これ臣が先帝に報じて、而して陛下に忠なる所以の職分なり。

孔明はこの條で國家のゆくてを明示してゐる。そしてその宗途を以て自己の臣業となし、畢竟の大理想であると云つてゐる。すなはちそれは漢室の復興と、舊都への凱旋、その二つの實現である。

そのためには臣節の粉骨はもちろんな奉公ら陛下おんみづからも親賢に打刻ち、いよいよ帝德をあらはし給ふお務めなくてはいけません――と、あたかも父のごとき大愛と臣情を傾けて訓へてゐるのであつた。

斟酌損益、進んで忠言を盡すに至つては、すなはち攸之、禕、允の任なり。ねがはくは陛下臣に託するに、討賊興復の效を以てせられよ。效あらざればすなはち臣の罪を治め、以て先帝の靈に告げさせたまへ。もし興德の言なきときは、すなはち攸之、禕、允等の咎を責め、以てその慢を顯はせさせたまへ。陛下また宜しくみづから謀り、以て善道を諮諏し、雅言を察納し、ふかく先帝の遺詔を追はせたまへ。臣恩をうくるの感激にたえざるに今まさに、遠く離れまつるべし。表に臨みて、涕泣おち、言ふところ知らず。

表の全文はここで終つてゐる。おそらく彼は筆を擱くとともに文字どほり滂沱の涙をおぼえたであらう。そして、眼目や久しうして面をあげたであらう。とまれ彼はこの年四十七歳、蜀の建興五年にあたつてゐた。

安產のために
フタカルシューム錠
[illegible]「安產のために」呈[illegible]
大阪市大淀區[illegible]　和田[illegible]商店

結核患者に
快報！
努力三十年・遂に完成す
結核專門藥
效能　肺結核　肺尖加答兒　肋膜炎　腺病
各地藥店にあり、品切れの節は本社專門藥部へ
クスリはホシ
東京大崎　星製藥株式會社

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁
[illegible]

大陸南方輝く武勲 九勇士に殊勲甲

陸軍關係の論功行賞

【東京發】既報の通りでは三十日大東亞戰爭並に支那事變第二次期間において[illegible]した陸軍將兵、軍屬に對し大東亞戰爭死歿者第八回、支那事變死歿者第四十九回及支那事變生存者第四十三回各論功行賞の御沙汰あらせられ同日午前零時陸軍省並びに賞勲局より夫々發表された、今回畏くも優渥なる恩賞の御沙汰を拜した者は大東亞戰爭勃發以來支那大陸及び南方戰線において[illegible]を冒し勇戰健闘、赫々たる武勲を奏し遂に名譽の戰死を遂げ、又は不幸[illegible]に斃れた皇國の男子が大部分であつて一部支那事變第二次期間において支那及び滿洲大陸に東亞[illegible]の礎石となつた皇國の男子が含まれてゐる、その中金鵄勲章を賜はりたる勇士は九百七名で、功[illegible]にして特に殊勲甲の御沙汰を拜したる勇士は岡部貞大佐以下九名である、岡部大佐は[illegible]長として[illegible]タイ國における[illegible]に任じ、次で翌八日[illegible]を以てシンゴラ飛行場に[illegible]を敢行、矢張り更にマライ、スマトラ、ジャワと敵航空兵力を擊破する赫々たる武功を建て、ビルマに轉戰マグウエ飛行場攻擊の際[illegible]つた敵機と空中戰を交へ敵三機を擊墜したが、惜しくも又敵彈を[illegible]壯烈なる自爆を遂げたのである、又同じく殊勲甲の恩命に浴した別府大尉は[illegible]隊長として反復八次に亙りラングーンを攻擊、第八次攻擊の際[illegible]二十機と交戰、よく[illegible]して敵機二機を擊墜せるも自機も敵彈を受け遂に壯烈ラングーン上空の華と散つたのである、長野准尉はマレー、ビルマ作戰に偵察隊[illegible]者として功績を擧げ、特にシンガポール作戰には敵の要衝ブキテマ高地附近の[illegible]撮影を行ひ、山下兵團の作戰に[illegible]たる資料を[illegible]した後、ラングーン攻略戰には[illegible]兵團に、北[illegible]作戰に[illegible]兵團に[illegible]部隊[illegible]赫々たる偉功を奏した、又矢野中尉はバタアン半島ナチブ山東[illegible]の要衝たる敵陣地を確保せる中隊長に代り夜襲を敢行、白刃を揮ひ[illegible]の後遂に一[illegible]サブ山[illegible]の[illegible]因をなしたのである

殊勲甲

功三 大佐 岡部貞（[illegible]）
功五 大尉 別府喜三次（福岡）
功五 准尉 長野輝（栃木）
功五 軍曹 笠井弘（鹿兒島）
功五 曹長 高橋義男（愛媛）
功四 中尉 矢野松男（香川）
功五 少尉 山本忠雄（高松市）
功五 軍曹 松井正七（京都市）
功六 伍長 木股正男（岐阜）

臺灣關係論功行賞

【東京支社特電】陸軍關係大東亞戰爭死歿者第八回論功行賞が發表せられこの光榮に浴する臺灣關係の英靈は次の三柱である

旭八 軍屬 留章麟（臺北州臺北市）
瑞八 [illegible] 秋當（臺中州大屯郡霧峰庄）
瑞八 [illegible] 士湧（新竹州苗栗郡）

的野、片岡部隊に感狀

第二次長沙作戰に偉勲

【東京發】昭和十六年中支に展開された第二次長沙作戰に高橋部隊の中核として重要任務を遂行した的野歩兵部隊同配屬部隊及び輜重などの任務を完了し高橋部隊の戰力發揮を遺憾なからしめた片岡輜重兵部隊、同配屬部隊に對してはさきに、同方面軍司令官よりそれぞれ感狀が授與されたが、この燦たる偉勲は畏くも上聞に達せられた旨二十九日陸軍省より發表された

陸軍省發表（五月二十九日十六時）

第二次長沙作戰に於て武功拔群なりし的野歩兵部隊、同配屬部隊、及片岡輜重兵部隊、同配屬部隊に對し曩に軍司令官よりそれ〲感狀を授與せられしが今般畏くも上聞に達せられたり

感狀

的野歩兵部隊
同 配屬部隊

右は陸軍大佐的野憲三郎の指揮に屬して昭和十六年第二次長沙作戰に參加し常に高橋部隊の中核となりて數次に亙り重要且つ困難なる任務を遂行し且つ[illegible]を[illegible]して多大の戰果を收めたり、即ち十二月二十七日部隊は他部隊に先んじ[illegible]増水中なりし汨水の奔流を[illegible]敢行渡河し堅固なる敵陣地を突破して神速に同河左岸地區に地歩を進め次で二十九日[illegible]第九十九師の頑強なる抵抗を破摧し大娘橋東側の要地に進出せり、同日夜長沙に向ふ追擊命令を受くるや絶大なる機動力を發揮し三十一日[illegible]に對し一部を以て左岸の要地を占領せり

敵第十軍は堅固なる陣地に據り長沙を固守せんとし高橋部隊は一月一日より晝夜連續之に對し攻擊を續行す、部隊はその左翼部隊となり肉彈攻擊に依り逐次敵陣地を突破し且つ約十晝夜に亙る敵の逆襲を擊退して四日夕[illegible]南門東西の線に進出せり、此の間大隊長以下多數の幹部を失ひ[illegible]の極に達せるも士氣益々旺盛克く困難なる攻擊を敢行し長沙一角の占領を完うせり

又高橋部隊の反轉に際しては之が妨害を企圖せる敵第五十九師主力を長沙東南方地區に擊破し東山附近に於て敵第三十二師を擊退して渡河掩護に任じ高橋部隊爾後の反轉を容易ならしめたり

次で汨水北方地區に於て新牆[illegible]第十三師の一部を擊破して包囲を[illegible]される輜重隊と連[illegible]し十日頃石山附近に於て敵第九十九師の一ケ大隊を奇襲之を潰滅せしめ更に十四日[illegible]附近に於て敵第百四十師主力を潰走せしめたり

右は[illegible]赫々たる[illegible]の下[illegible]なる部隊長を核心とし鞏固なる團結を成し[illegible]に處して不撓不屈益々旺盛なる攻擊精神と卓絶なる統率とを遺憾なく發揮せる結果にして其の武功は[illegible]拔群なり

仍て茲に感狀を授與す

昭和十七年四月二十九日

軍司令官

感狀

片岡輜重兵部隊
同 配屬部隊

右は陸軍大佐片岡宗作の指揮に屬して昭和十六年第二次長沙作戰に參加し常に困難の妨害を排して[illegible]及[illegible]の任を完うし高橋[illegible]

黑田陸軍中將親補

比島方面最高指揮官更迭

（マニラ支局特電二十九日發）比島派遣軍五月二十九日發表―比島方面最高指揮官陸軍中將田中靜壹は先般某要職に轉出せり、後任は陸軍中將黑田重德親補せられ本日二十九日着任せり

【マニラ二十九日發同盟】比島方面陸軍最高指揮官黑田中將は二十九日午後[illegible]時十二分飛行機で比島派遣軍首腦及び各部隊長、行政府各部官長等の出迎へを受け空路マニラ飛行場に到着した

（寫眞は黑田中將）

新比島建設邁進望む

黑田最高指揮官聲明

【マニラ發同盟】新比島方面陸軍最高指揮官黑田中將は（着任に際して比島に寄す）と左の如き聲明を發表した

比島に於ける作戰は昨年五月七日コレヒドール要塞等の陷落と之に伴ふ米、比軍の無條件降服に依りて終了を告げ爾後茲に一ケ年、今日に於いては僅か山間僻遠の地に潛伏する敗殘兵が散在するを見るのみであつて治安並びに建設狀況は今や既に[illegible]滿足すべき狀態に在るものの如くである、之は前任者たる本間、田中兩最高指揮官の下に行はれたる我が軍官一致の堅き努力と比島官民の[illegible]なる協力の結果に他ならざるものにして余の最も欣快とするところである、願はくは今日迄の成果を更に擴大强化して有終の美を發揮せられんことを祈つて止まない、先般來島せられた東條首相閣下は比島作戰未だ酣なる昨年一月下旬早くもビルマ並びに比島の將來の獨立に關して重大なる公約を發せられ今年一月重ねて再度聲明せられたるのみならず、特に比島には[illegible]、政治の多忙を厭はずわざわざ時を割いて來訪せられ親しく比島官民を激勵せられた、比島官民は宜ろしく此の一事を銘記して新比島建設に邁進せられん事を望むものである、又一般邦人諸士においては日本指導國民としての矜持を保つと共に大國民の襟度を忘れず帝國の大方針に添ふ[illegible]行はれんことを切望する、今や大日本帝國は斷乎たる決意の下に亞細亞大陸並びに太平洋の大天地に米英撃滅の巨歩を[illegible]つてゐるので[illegible]

故山本元帥に滿國勲章贈與

【新京二十九日發同盟】滿洲國皇帝陛下には故山本五十六元帥に對し大勲位蘭花大綬章を賜與あらせられるべき旨仰出され二十九日弘報處より次の如く發表された
弘報處發表（康德十年五月二十九日）
皇帝陛下に於かせられては故元帥海軍大將山本五十六に對し大勲位蘭花大綬章を賜與あらせらるべき旨仰出されたり

輝く的野、片岡部隊

【東京發】先頃陸軍[illegible]を[illegible]した昭和十七年一月の第二次長沙作戰は[illegible]介石軍を木[illegible]に[illegible]した東亞戰爭緒戰の大戰果に呼應する支那大陸の[illegible]として[illegible]一役を擔當させたが同作戰に活躍した的野部隊、片岡部隊に對する輝やく感狀が今回畏くも上聞に達した、的野歩兵部隊（的野憲三郎大佐指揮）は高橋部隊の中核となり增水中の汨水の奔流を[illegible]渡河し第九十九師の頑強な抵抗を排して[illegible]敵第十軍の[illegible]、[illegible]の[illegible]を[illegible]部隊長以下多數の戰死、[illegible]をものともせず長沙の一角を占領した[illegible]

傳統の榮譽

的野大佐語る

[illegible]

二度目の感狀

片岡大佐を語る

【○○基地發】片岡部隊長を[illegible]

片岡部隊の勇士は語る

[illegible]

的野、片岡兩大佐の略歴

【東京發】陸軍大佐的野憲三郎氏略歴 本籍福岡市須崎裏町、陸士卒大正十年步兵第[illegible]聯隊中隊長、同十四年[illegible]、昭和五年步兵[illegible]副官、同六年[illegible]、同十一年[illegible]、同十四年[illegible]、同十七年[illegible]

陸軍大佐片岡宗作氏略歴 本籍長崎市[illegible]、陸士卒、大正十四年[illegible]、昭和六年水戸[illegible]、同七年[illegible]、同十一年[illegible]

議案を事前に審議

翼政會 對議會態度を決定

【東京發】翼政會では二十九日正午から本部で[illegible]を開き[illegible]、後藤[illegible]、[illegible]、前田[illegible]、政府側から山崎[illegible]、[illegible]等出席、[illegible]

據點新安を完全占領

常德の敵は脅威絶大

【江南前線二十九日發同盟】今次わが洞庭湖畔大[illegible]に依つて第六戰區所屬の[illegible]を[illegible]した[illegible]第二十九集團軍主力をもつて津市[illegible]より更に新安、石門に殺到した[illegible]が攻略部隊は、二十五日未明早くも[illegible]に從つてわが[illegible]第七十三師、[illegible]を[illegible]

熾烈なる空中戰

ダーウイン附近都市

【リスボン二十八日發同盟】メルボルン來電[illegible]、ダーウイン附近の一都市を空襲[illegible]

要衝恩施を空襲

飛行場爆碎、施設を炎上

【○○基地二十八日發同盟】[illegible]

梁山第二次爆擊

【○○基地二十九日發同盟】わが[illegible]

伊軍戰況公報

【ローマ二十八日發同盟】伊軍司令部廿八日發表戰況公報次の通り[illegible]

壯烈・戰死を追悼

故山本元帥に貴院弔詞

【東京發】貴族院議長伯爵松平賴壽氏は廿九日午前芝水交社に安置した故山本元帥の靈前に左記貴族院よりの弔詞を捧げた

元帥海軍大將正三位大勲位功一級山本五十六君は勅命を拜して[illegible]の任に膺り、[illegible]、[illegible]中にも身を飛行機上に挺つ、[illegible]、貴族院はその壯烈なる戰死を追悼し茲に深甚なる弔意を表す

建設工作に功績大

前最高指揮官田中中將

【マニラ二十九日發】前比島方面陸軍最高指揮官田中中將は昨十七年八月[illegible]より本間中將の後を受け[illegible]、[illegible]

きのふ初登廳

【マニラ支局二十九日發】田中前比島派遣軍最高指揮官の更迭に伴ひ新たに同方面最高指揮官に親補された黑田中將は二十九日午後[illegible]時三十分空路マニラに到着、〇〇飛行場で[illegible]以下比島派遣軍[illegible]部並に比島側要人多數の出迎へを受けたる後直ちにマニラホテルに入り、中食後、午後一時[illegible]司令部に初の登廳をなし[illegible]式を行ふと共に全部員に對し「[illegible]」と一場の訓示を行ひ[illegible]

黑田中將略歴

【東京發】黑田新比島方面陸軍最高指揮官略歴[illegible]

山本精神を體し

國民運動を展開

【東京發】[illegible]

簡保積立金運用委員會開く

【東京發】遞信省では二十九日午前十時より[illegible]

專門校教學刷新へ

委員會を設置

【東京發】文部省では[illegible]

人事

[illegible]

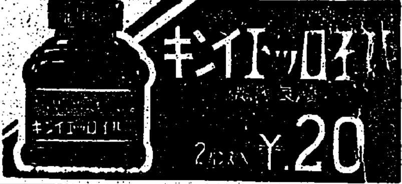
けふの官報

[illegible]

内閣辭令

[illegible]

天中軒雲月
サヨンの鐘
村上元三原作・中山[illegible]
映畫になつたリヨヘン部社の美しい乙女サヨンの物語り
大陸の歌
[illegible]
ビクターレコード


[illegible]インキ
¥.20

航空決戰特輯號
大洋 六月號
定價四十錢
成層圏飛行・座談會
飛行教官の手記・松村大尉
空母轉戰記・〇〇飛行長
第三次ソロモン海戰
兩提督の最期
米の航空作戰……冨永
軍用機の發達……齋藤
大空をゆく……武井中將
海軍綜合戰果……戸崎中尉
航空醫學……山崎
航空糧食……佐藤
近代海上航空戰……清水
詩 軍 辻 山 海
制空權と決戰……安東中將
天竺德兵衛……三上於菟吉
黄海海戰……木村毅
空母の勇士達
無燈火進擊
ソロモン航空決戰・座談會
文藝春秋社

公論 六月號
敵性思想の掃滅
（座談會）井澤弘・花見達二・本間憲一郎・鹿子木員信・神田孝一・難波田春夫・藤田德太郎・古賀斌・森本忠
日本と支那……大川周明
神州不滅……幡掛正浩
源實朝……後藤積
旅順閉塞隊（皇國海軍の傳統と魂）……匝瑳胤次・中島權吉・武富邦茂
國土防衛論……岡田益吉
思想戰の本質……鹿子木員信
★文學維新・應募作品審査結果發表★
（對談）保田與重郎・影山正治―文學維新選後評
（創作）神代頌歌（文學維新選外佳作）……白井芳郎
文學維新の精神……影山正治

日本評論 六月號
特價七十五錢
世界機構と東亞機構……中山伊知郎
緊急物價對策の進路……岸本誠二郎
決戰下企業體制の動向……高宮晋
東亞經濟建設と日本産業……鈴木鴻一郎
戰爭目的論……鶴見祐輔
總力戰と思想……木村素衞
（特輯）標指の濟經戰決
新設 日本評論
內閣改造について……岩淵辰雄
米價改訂と增產……小池基之
高校生と勞組織……中林貞男
戰力增強の轉換……細谷恒夫
四月二十一日……河野道彦
古典人の復活……豐島與志雄
航空學界を征く……近藤市郎
地文文化運動の展開……日比野士朗
ノーカナのこと……高見順
日本評論社

社説

一般企業整備と再編成

理論的の指導方向に就いて

一

政府は來る六月十五日より三日間臨時議會を開き、決戰必勝の重要施策として三豫算案並に之に關聯する法案等七件を提案することとなつたが、之等豫算案及び法案の眼目は、米穀を中心とする綜合食糧の緊急增產對策と民力の飛躍的增强を目ざす一般企業整備と再編成にある旨傳へられる。

[illegible]

補給金は公債依存

本島の米價値上げ對策

[illegible]

玄米、籾最高賣渡價格

蓬萊米玄米最高賣渡價格

[illegible]

籾最高賣渡價格

[illegible]

二期作米價の改訂

きのふ内務省で發表

[illegible]

蓬萊種を極力奬勵

臺南州の二期米增產對策成る

[illegible]

工場用絲統制

[illegible]

珠算競技會

六月二十七日—

奮つて參加要望

[illegible]

「擧國石炭確保運動」

六月一日より再開の對策成る

商工省當局談

[illegible]

非常な好評

臺灣製鳳梨酒

[illegible]

（解）戰時生活（說）

決戰經濟下にある石鹼生產事情

[illegible]

造船用材豐富

新竹州の杉と闊葉樹

商工省發表

[illegible]

馬產、畜產施策決る

[illegible]

山一證券・小池證券と合流

[illegible]

決戰

モンペの常時着用を望む

[illegible]

皇道精神を吹込む

臺灣產組聯の決戰態勢

昭和十八年度事業計畫

[illegible]

第一に造船用資材

陸運に優先輸送を確保

[illegible]

「伸展する花蓮港」

考慮さる鐵道・港灣問題

[illegible]

水の問題解決に

臺南州農業水利試驗所設置

[illegible]

島產纖維製品の取扱

[illegible]

市況（廿九日）

[illegible]

島内株仲値表

[illegible]

養正館に御成り

バタアン戰線に勇戰

第四期決算公告

第五期決算公告

第十二回決算

養正館に御成り

施設、事業概要を御見學

皇太子樣

【東京電話】皇太子殿下には二十九日麻布の東京府養正館に行啓あらせられた　東京府が　陛下の御誕生を奉祝し記念し奉るため青少年並びにその指導者の錬成道場として建設した同館の施設　[illegible]　殿下にはこの日午後一時五十分東宮御所御出門、石川侍育官以下を從へさせられて麻布の同館に行啓、貴賓室にて松井府知事より同館の概況につき御説明を御聽き遊ばされた御後　[illegible]　「天照大御神の御神像」を始めとし　[illegible]　國史の繪畫　[illegible]　一時間に亙る御見學を終へさせられて同二時五十分同館御出門　[illegible]　御還啓あらせられた

東伏見宮妃殿下

銃後施設を御視察

石川縣下に親しく台臨

【金澤電話】東伏見宮妃周子殿下には去る二十六日から三日間に亙り石川縣下の銃後施設を御視察、婦人　[illegible]　殊に二十九日午前十時五十六分大　[illegible]　御來縣第一日の二十六日は石川護國神社御參拜の御後、午後三時五十分石川縣廳に御着、地方事情を御聽取、縣下官民功勞者等に賜謁あらせられたが、第二日は金澤陸軍病院に御成、白衣勇士を親しく御慰問　[illegible]　國民學校　[illegible]　大　[illegible]　二十八日は山代町の縣立山代保健所の　[illegible]　な日程を終へさせられた

國民　[illegible]

神兵の姿彩管に再現

廿六畫家　近く南方へ派遣

【東京電話】偉大な皇軍の戰果力により光輝ある無敵皇軍の活躍を永く國民に傳へ併せて銃後國民に廣く戰況の實相を傳へその戰意を昂揚せしめるため陸軍ではこれまで戰況に屢々畫家を動員して現地に派遣し記錄畫を作製させてゐるが大東亞戰爭第二回目の現地派遣を六月上旬實施する、今回派遣される畫家は現代日本の最高水準にある日本畫家、油畫家（彫刻家一人を含む）二十六名でその制作題材の擔當は次の通りであるが記錄畫制作に當つて從來と異る點は第一、現點を南太平洋並にビルマ地區に選定したこと　第二、現地に行かなくても描けるような題材は避け或は小部分の戰中ポーズで記錄性の薄い作品、同一題材の重複等を避けその場所、戰闘を具體的に指定したこと等である、このため畫家の選定に意を用ひ　[illegible]　これらの畫家は　[illegible]　大きさの制作（[illegible]　氏のみは二分の一等身大の彫刻）の制作に心血を注ぎ十二月八日の大東亞戰爭記念日に陸軍省と共催して「陸軍美術展」に出陳する　[illegible]　これら作品の展覽は更に國內主要都市で開かれ又大東亞共榮圏各地における巡回展も目ろまれ將來機會があれば盟邦獨伊との間に「戰爭美術交換展」の開催も考慮されてゐるが派遣畫家は指定の戰區を仕上げる外「祖國の姿」に　[illegible]　の小品展覽會に作品を出陳し或は新聞紙に臨時スケッチを寄稿する等の仕事もする

記錄畫題材及び作者

題材	種別	作者
一、南太平洋方面		
ガダルカナル島ジャングル內の戰闘	油畫	藤田嗣治（帝國藝術院會員）
南東方面〇〇部隊長の昭和戰闘	同	田村孝之介（二科會員）
輸送船團と高砂族の協力	同	鶴田吾郎（太平洋畫會會員）
ガダルカナル島海岸協同上陸作戰	同	中村研一（文展審査員）
ニューギニヤ歩兵部隊の山岳戰	同	伊藤[illegible]（光風會會員）
ガダルカナル島五人の挺身隊	彫塑	日名子實三（[illegible]）
陸海軍ガダルカナル島往還	日本畫	吉岡堅二（文展審査員）
二、ビルマ方面		
ペグー附近機械化部隊の戰闘	油畫	猪熊弦一郎（新制作派會員）
怒江方面〇〇部隊の戰闘	同	栗原信（二科會員）
トングー附近〇〇部隊猛烈の沖渡作戰	同	井上[illegible]（新制作派會員）
ラングーン防空とビルマ民衆の協力	同	鈴木亜夫（獨立美術會員）
インデン附近掃討部隊の奮戰	同	向井潤吉（二科會員）
バーモ長官と獨立ビルマの建設	同	小磯良平（新制作派會員）
アラカン山系を突破する有延部隊	同	[illegible]（二科會員）
衛生部隊マユ河渡河	同	田中佐一郎（獨立美術會員）
陸軍東インド爆擊	同	高畠達四郎（同）
インデン附近の戰闘敵旅團長を捕虜とす	日本畫	小早川秋聲（文展無鑑査）
三、ビルマ昭南方面		
衛生部隊の活動	油畫	鈴木良三（二科會員）
四、各方面		
北部[illegible]東部國境を護る[illegible]の[illegible]	油畫	石井柏亭（帝國藝術院會員）
香港沿岸酒井、ヤング會見	同	伊原宇三郎（文展審査員、美術學校助教授）
コレヒドール攻擊突擊部隊の奮戰	同	笹岡良一（文化奉公會員）
新生比島建設軍隊・バルガス	同	川島理一郎（文展審査員）
コレヒドール陷落、ウエンライト會見	同	宮本三郎（二科會員）
九龍城門附近水池二五〇高地の激戰	同	伊勢正義（新制作派會員）
中國參戰と汪主席	同	清水登之（獨立美術會員）
山東討伐戰闘陣地の攻擊	日本畫	矢澤弦月（文展審査員）

貯蓄は婦人の力で

全島を擧げ目的完遂

國民貯蓄奨勵本部婦人委員會は二十九日午後二時より皇奉本部會議室に　[illegible]

輕々しく賣買するな

債券買取制度實施に當局談

戰時債券買取制度はいよいよ來月一日から實施することになるが臺灣では二十九日次の如き當局談を發表した

戰時債券買取制度について既に發表した通り六月一日から各銀行本支店でこれが買取を實施することになつたが特に左の點を十分理解し益々貯蓄報國に邁進して戴きたい

一、本制度の實施は病氣その他眞に止むを得ない理由ある場合に對する措置であるから輕々しく所有債券を賣つたりすることは絕對に愼まれたい

二、若し賣らねばならぬ事情のある場合は何時でも賣れるのであり、銀行でも隨時買入れて呉れることになつてゐるし、かつその價格も年月が經つにつれて有利になる樣定められてゐるから債券は出來る限り永く所有して貰ひたい

三、本制度の趣旨に鑑み銀行は證券業者等より買ひ入れぬことになつてゐるから證券業者方面でも低價買入をなし本制度の趣旨を沒却するが如きことのない樣お互ひに注意して戴きたい

薫る武勳　殊勳甲

武勳輝く部隊感狀

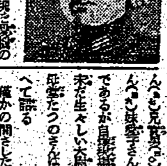
若鷲育ての親岡部大佐

【京都電話】殊勳甲功三旭五の榮譽に輝く岡部貞大佐は大東亞戰爭と同時に新鋭〇〇戰隊を率ゐてシンガポール攻略戰に或はパレンバン奇襲部隊に協力して　[illegible]　一日ビルマ、マグウエー飛行場攻擊　[illegible]　同大佐は長崎市松山町一七八の出身陸士三十五期生、昭和七年明野陸軍飛行學校敎官時代には故加藤少將等と共に若鷲の育成に盡瘁した、京都市に出張中の同大佐の留守宅には夫人及び長男文郎君、次男　[illegible]　孫八人　[illegible]　の誇りを傳へてゐる

通り東入る留守宅には夫人　[illegible]　の唯々感謝の言葉もございません、故人もさぞかし本望と存じます、この上は故人の遺志を繼いで子供等を何としても立派に育てあげればとそれのみ念じてをります

十數機擊墜の偉勳

壯烈な自爆　別府喜三次大尉



【福岡電話】無敵の荒鷲として　[illegible]　ビルマの空に散華した　[illegible]　功四旭五を下賜された別府喜三次大尉は福岡縣　[illegible]　陸軍士官學校〇〇期生で　[illegible]

部落　まで　[illegible]　部落長がこんな遠隔な　[illegible]

重傷の身で據點確保

敵陣深く潛入　山本忠雄少尉

【下松電話】殊勳甲功五旭六の恩賞に浴した山本忠雄少尉は山口縣下松市久保區山田出身　[illegible]　バタアン半島攻略戰に參加　[illegible]

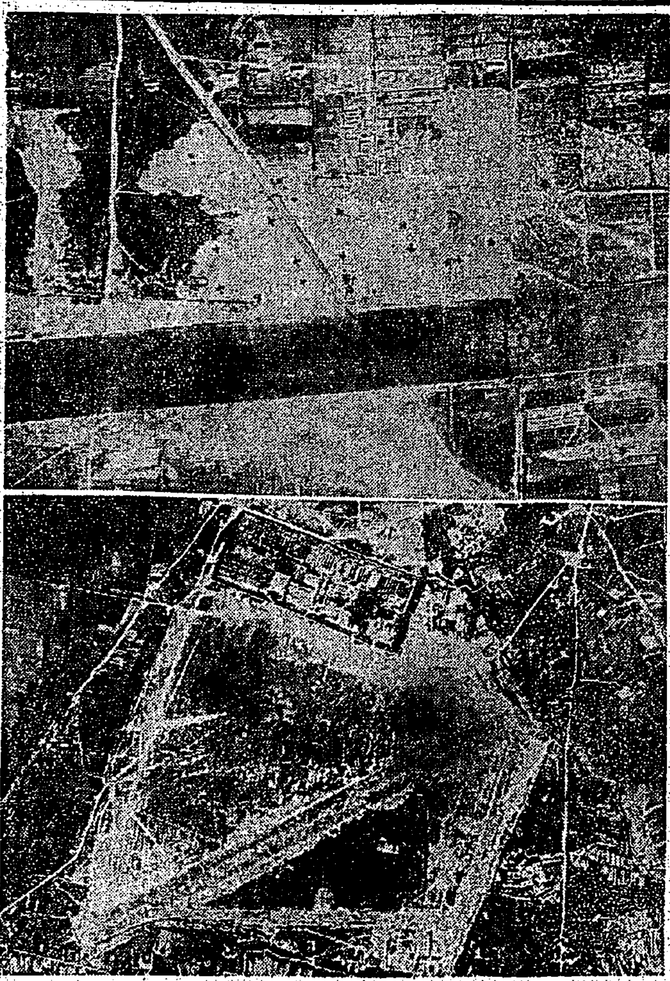
名譽　この上もありません　[illegible]

機雷堰に挑む勇士

彈藥箱抱いて水路啓開

【〇〇基地にて二十八日發同盟】中支方面の我が陸軍部隊は今次の重慶進攻作戰に呼應して支那大陸の心臓、揚子江の中部水路啓開作戰を敢行、赫々たる戰果を擧げたがこの啓開の際には特殊なる敵の封鎖線或は機雷堰の眞只中に突入し困難な水路啓開をやり遂げて陸軍主力の前進を容易ならしめた部隊のある事を忘れてはならぬ、記者は一日〇〇基地において工兵部隊の指揮官から啓開作戰の生々しい體驗を聽くことが出來た

A隊長　[illegible]



我が陸軍航空隊により爆擊寸前の（上）昆明飛行場（下）雲南驛飛行場……多數の大型機が見える【現地部隊提供】

バタアン戰線に勇戰

矢野松夫中尉

【高松電話】功四旭五の恩賞に浴した矢野松夫中尉は香川縣三豐郡　[illegible]

赤誠の獻金

【花蓮港電話】第三十八回陸軍記念日を迎へた二十七日、花蓮港警察署で受付けた市民の赤誠記念獻金は一千五百六十八圓二十三錢に上つた　[illegible]

二時まで執務

決戰下夏の官廳

[illegible]

敵砲壘を虱つぶし

破格殊勳甲　松井正七軍曹

【京都電話】下士官として破格殊勳甲功五級の恩賞に浴した松井正七軍曹は京都市下京區　[illegible]

香港　攻略戰に參加　[illegible]

無口　でおとなしい　[illegible]

俘虜收容狀況を視察

赤十字國際委員會駐日代表　パ博士來臺

赤十字國際委員會駐日代表スイス人ドクトル・エフ・パラヴイチニ氏は臺灣における俘虜收容狀況視察のため　[illegible]

哨員感謝資金（三）

三百圓	[illegible]
三百圓	新竹州自動車運輸株式會社
二百圓	同社共濟會
二百圓	新竹州青果同業組合
二百圓	臺南、林百貨店
百五十圓	[illegible]
百圓	[illegible]
百圓	[illegible]
百圓	[illegible]
百圓	東京芝浦電氣株式會社臺北營業所
百圓	[illegible]
百圓	東光株式會社、東光興業株式會社
百圓	株式會社岩井商店臺北支店

小計金　三千七百八十九圓五十錢

累計金　七萬五千七百六十六圓廿錢

けふの運動

[illegible]

第五期決算公告　植松木材株式會社

第四期決算報告　臺灣貿易振興株式會社

第壹回事業年度決算公告　臺灣畜産興業株式會社

債權申出催告　株式會社源泰商行

第四期決算公告　鐵文山農場

第五期決算公告　蘭陽土地建物株式會社

第十二回決算公告　臺灣化學工業株式會社

夫精隆儀五月廿八日基隆田村方に於て心臓麻痺の爲死去仕候間生前の御厚誼を拜謝し此段謹告仕候

追而五月三十日午後五時宜蘭の自宅に於て告別式相營可申候

昭和十八年五月廿九日

石崎カホル

石崎隆

松村美久富

會葬御禮　張地澤

會葬御禮　伊藤ムラ　津田健治

船員養成所生徒募集　社團法人臺灣海務協會

皮膚科泌尿器科　唐醫院

講習生募集　女子事務員養成講習會　臺北事務員養成講習所

女工産業人募集　募集人員內臺人貳百名　藤井建材工業所

ニュース映畫會（日曜）　日本ニュース　アサヒホームグラフ　農聖尊德　本日於公會堂

海の鳳雛を鍛へる　九

海底を征くつはもの

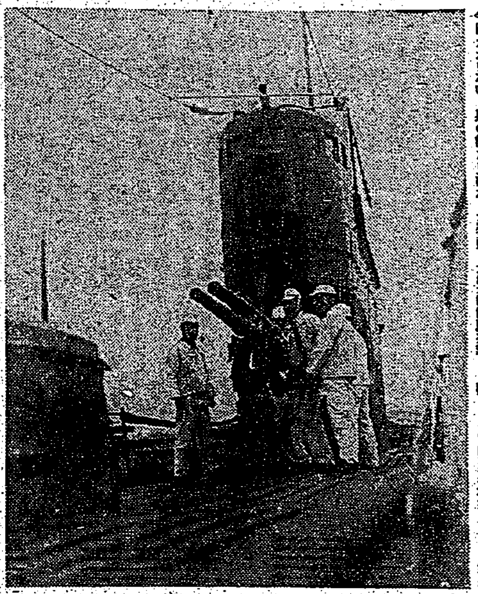
佐久間艇長の遺訓仰ぐ

潜水學校の巻

「潜水艦の歴史」を[illegible]くことと幾久しきことか、[illegible]古未曾有の大作戦に[illegible]的な戦果を[illegible]しつゝ勇戦を[illegible]する帝國潜水艦は今やみごとに[illegible]の時代を突破して[illegible]の歴史に[illegible]へた、むーと油の臭が鼻を衝く[illegible]の澱んだ薄暗い艦内に白い[illegible]の兵の背中のみが[illegible]床に照らされて浮ぶやうに見えるディゼル[illegible]室、[illegible]室、[illegible]室など背を曲げなければ歩けないこれら狭苦しい艦内に数知れずぎつしりつまつた[illegible]の操作に黙々と訓練をかさねる姿は全く[illegible]い感じがする、しかも[illegible]と

[illegible]は潜水艦乗りにとつて訓育の中核であり、[illegible]の[illegible]精神であるわが帝國海軍はこの[illegible]々と[illegible]れ来つた父子相傳の「潜水魂」をうけつぐべく戦のさなかにも明日の決戦場に[illegible]する若き[illegible]の育成訓練に日夜の區別なく[illegible]火の[illegible]がつみ重ねられてゐるのだ、周防灘の内海に[illegible]の[illegible]の[illegible]を残すところ第六潜水艇が[illegible]な最後を[illegible]した阿多田島[illegible]を指呼のあひだに望む山口縣大竹町の[illegible]潜水學校は[illegible]に[illegible]る佐久間艇長らの武神の遺訓をいただき佐久間艇長の心魂をわれらの精神として聳え立つ[illegible]を征くつはものにとつて何ものにも[illegible]る[illegible]の地、潜水艦乗りの道場である、[illegible]ちここでは潜水艦乗りになるための基本的訓練をうける練習兵、やがては[illegible]の父ともいふべき未来の水雷艇長、艦長になる[illegible]官候補の學生たちが武勲に輝く[illegible]士の教官から[illegible]を[illegible]にしたそれぞれの専門的な科目を心[illegible]くたたきこまれるとともに[illegible]しい[illegible]訓練に[illegible]、[illegible]の[illegible]をうけて日一日と一人前の[illegible]になつてゆくのだ、許されてつぶさに練習兵學生たちの生活と訓練の[illegible]に[illegible]れ[illegible]しい[illegible]で[illegible]する[illegible]に[illegible]して最も強く胸をうたれたことは[illegible]い[illegible]はあつても、[illegible]がないとである、日課はすべて[illegible]であり[illegible]行であるとの烈しい自覚に生きて作業をつづける彼等にとつてあるひは[illegible]は許されないかも知れない、これは潜水艦乗りが[illegible]と[illegible]ふ前にまづ[illegible]しい艦内生活を[illegible]ひ抜かなければならぬためである、練習兵の居室は大きな[illegible]木が何本も室に[illegible]され、それに打たれた[illegible]にハンモックを吊つて就寝しその下に列べられた長い卓と腰掛は食卓にもなるのである

全く簡素そのものである、これでも艦内生活に比べればまるで自由の[illegible]天地だと言はれてゐる、[illegible]が生えたやうに[illegible]々とそ[illegible]



S大佐は[illegible]

ここにも[illegible]

永いあひだ[illegible]

壯烈、雲染むかばね

陸の荒鷲 氏家中尉 南方に散る

【新竹電話】[illegible]

○○部隊長歡迎會

【[illegible]】[illegible]

木材增産座談會

【新竹電話】[illegible]

嘉義郡國民學校長會議

【嘉義電話】[illegible]

鄕軍嘉義市分會内に海軍班

【嘉義電話】[illegible]

只再起奉公を誓ふ

枝元小隊の一勇士

陸軍病院で元氣に語る

【高雄電話】[illegible]

白衣の勇士○○へ

【[illegible]】[illegible]

光明求めて只一途

海洋少年　今大東亞の海へ

【[illegible]】[illegible]

產業戰士の榮譽

『勤勞顯功章』受賞者決定

臺中州けふ表彰式

【臺中電話】[illegible]

步武堂々

興亞勤行青年隊

海の兵へ百八十名志願

【[illegible]】[illegible]

臺中茶商組合總會

【臺中電話】[illegible]

佳き日に海の兵へ

彰化で五十九名志願

【彰化電話】[illegible]

獻艦熱益々昂る

臺中州民の赤誠十一萬圓

【臺中電話】[illegible]

赤誠の結晶六千圓

嘉義市民感謝を獻金に

【嘉義電話】[illegible]

大甲街の海軍記念日

【大甲電話】[illegible]

我れこそは海の兵

苗栗中學院生徒三十名志願

【新竹電話】[illegible]

高雄の戰時生活懇談會多大の成果

【高雄電話】[illegible]

學童體驗飛行

六月一日、臺東街で擧行

【臺東電話】[illegible]

副業の振興へ

興基產業會社創立

【基隆電話】[illegible]

健民强兵目差す

花蓮港廳體協支部の本年度行事

【花蓮港電話】[illegible]

防諜漫畫

締切六月三十日

【[illegible]】[illegible]

新竹州　[illegible]

中壢郡　[illegible]

苗栗郡　[illegible]

羅東郡　[illegible]

ラヂオ

第一放送

[illegible]

第二放送

[illegible]

大いなる祭 (147)

中野實作　三芳悌吉畫

ふるさと（八）

[illegible]

[illegible]

戰爭保險　火災　東京　臺北出張所

中野高等無線　校長 沖貞男　[illegible]

合の映畫と演藝　大世界　台劇　新世界　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　大平館　第三世界　基隆世界　台灣合同興業會社

基隆の映畫　東寶國際館　[illegible]

再發！
時候の變り目が一番危險！腸藥は今だ！本劑は早いときは二三日遲くとも二週間以内に大概の著効を現はす！[illegible]
包裝24錠
ザーエサイト
[illegible]洋行

ビタミンB2複合體
結核　慢性胃炎　慢性大腸炎　慢性下痢　虚弱體質
ビタミンB_2・B_1・B_6・ニコチン酸・F因子を完全含有し、蛋白質を遊離せるため消化吸收良好なるを認めらる。
理研ビタス錠
販賣元 株式會社玉置商店
100錠　300錠　900錠　粉末 100瓦　500瓦

賣藥卸　深田順弘堂　[illegible]

最新カナ速記　[illegible]

食料品加工　[illegible]

バナナ・マムシ　ニンニク粉末　立川强壯材料研究所

[illegible]